

秋まつり

9月24日(日)里・美地区センターにて、

午前10時から大形町連会長と高橋区長のご挨拶に続き、里塚幼稚園マーチングバンドの演奏が行われ、平目副会長の開会宣言により「第10回秋まつり」がスタートしました。

町連20周年の今回は天候にも恵まれ、約1,000名の地域の皆さんが来場し、館内では恒例の野菜販売も行われ、購入者には20周年記念のエコバッグがプレゼントされました。また、スタンプラリー・チビッコゲーム・制服試着・児童会館ゲームなどの遊びコーナーやカレーライス・うどん・おでんの販売などが行われ、屋外では、わたあめ・ポップコーン・くじ引き・型抜き・ヨーヨー釣り・あめすくいなどの縁日コーナーに、焼き鳥・焼きそば・フランクフルト・飲料販売の他、はしご車やパトカーの試乗体験などもあり、多くの人で大変賑わっていました。

名物バナナのたたき売りでは、子どもたちがわれ先にと手を挙げとても盛り上がり、続く大抽選会もたくさんの皆さんに楽しんでいただきました。



マーチングバンドの演奏



家族で楽しむ方がたくさん



わたあめ美味しそうだね!



スタンプラリー!



吸盤ダーツ



射的は子どもに大人気



ヨーヨー釣れるかな?



マリオに風船もらっちゃった!



児童会館の子どもたちによるゲームコーナー



うどんおいしいよ!



女性部も調理室で奮闘中!



いっぱいすくってね! あめすくい



制服試着撮影コーナー



里・美名物焼きそば



焼きそば美味しいよ!



やきとりチームやけどに気を付けて!



パトカー試乗体験



抽選会も盛り上がりました!



恒例のバナナのたたき売り



われ先にと手をあげる子どもたち



消防放水体験



はしご車搭乗体験



カッコいい! 未来の消防士さん



わー高い!

第23号 2017.12 発行

里塚・美しが丘地区
町内会連合会

札幌市清田区里塚2条5丁目1-1
里塚・美しが丘地区センター内
電話 011-884-1210

里・美町連ホームページアドレス
<http://satomitiku.skr.jp/>

子どもを見守る会



7月19日(水)、里・美地区センターにて、「子どもを見守る会」が開催されました。

18回目になる今回も、町内会・自治会や少年補導委員会、警察、学校、区役所の関係者86名が出席しました。

高橋区長、大形会長の挨拶に続き、中学校の生徒会活動の紹介があり、真栄中は『挨拶』『合唱』を通し、『家族のような温かい関係作り』に、平岡緑中は『緑萌祭』などの行事を通し『生徒・先生・地域の方々との絆作り』に、平岡中は『盲導犬募金』『地域清掃ボランティア』などに、それぞれ力を注いでいると発表がありました。日頃の地域の皆様の協力や見守り活動に対して、感謝の気持ちも伝えてくれました。

続いて、社会福祉法人「北海道いのちの電話」事務局長 杉本 明様による「ゲートキーパーの取組みについて」の講演がありました。ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守ることが出来る人、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。講演の中で、参加者全員がペアになり「傾聴」のロールプレイを行いました。ペアになって話を聞き、その内容を受け入れてあげることは難しいことですが、「傾聴」＝話を受け取ることが出来れば、悩んでいる方が少し楽になると知りました。

最後に、中央通交番の阿部所長と里・美まちづくりセンター小林所長からの総評で終わりました。

女性部見学研修会

6月28日(水)、女性部見学研修会を行いました。

今年は、札幌に住んでいてもなかなか行く機会のない藻岩山とリニューアルした水道記念館へ行ってきました。



先に水道記念館を見学し、水道の歴史や仕組み等を学びました。浄水場は見学出来ませんでしたが、私たちが当たり前に使っている水の大切さへの思いを新たにしました。

藻岩山では、麓よりロープウェイで中腹駅へ。中腹駅のテラスで爽やかな初夏の緑を愛でながらお弁当を頂きました。皆さん子どもの頃の遠足を思い出したのでは・・・

昼食後、もーりすカー(ゴンドラ)に乗り頂上へ。「ドームが見える」「北大だね」「あそこテレビ塔」等々、遥かには石狩の海も見ることができ、自然に恵まれた札幌の街並みの素晴らしさを改めて実感した見学研修会でした。

ゲーム&ウォーキング

第21回ゲーム&ウォーキングを9月3日(日)、80名の参加で開催しました。

里・美地区センターから平岡公園を通り地区センターへ戻って来る、約6kmのウォーキングです。ゴールでは、女性部が調理したもぎたての茹でトウモロコシが迎えてくれ、皆さん美味しそうに頬張っていました。

そして恒例のピンゴ大会。今年は、里・美町連20周年記念の景品も含め、参加した全員の皆様に当たりました。

子どもたちの参加が少なくなりました。来年は9月2日(日)の開催を予定しております。お友だちをお誘い合わせの上、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



壮年野球大会



8月20日(日)、清田公園グラウンドにて第20回清田区壮年野球大会が行われました。

里・美地区は開会式直後の第1試合で清田地区と対戦しました。

先発した平目選手(町連副会長)の好投で3回終了時で2対2と大接戦。しかし体力の差なのか、その後の投手が打たれ2対8でゲームセットとなってしまいました。

選手の皆さんお疲れさまでした。来年こそは？頑張しましょう。

環境衛生部 第2回古着回収

10月15日(日)、町連環境衛生部による第2回古着回収が実施されました。

この古着回収は、里・美町連創立20周年記念事業の一環として今年5月に実施したところ、大変好評で「次はいつやりますか?」との声が多かったことから、急遽2回目の実施となりました。

今回は里塚緑ヶ丘～ライブヒルズ方面の方が利用しやすいように、「こもれび南ヶ丘町内会館」の駐車場で開催し、当日は205名の皆様にご来場いただきました。

回収した古着類は2.3tにもなり、主にマレーシアなどの東南アジアで衣類として再利用されます。来年もまた実施する予定でおりますので、皆様の御協力をよろしくお願いします。



子ども防災体験

8月4日(金)、里・美地区センターで、夏休み期間中の児童ら57名が参加し、清田消防署里塚出張所職員の全面的な協力により、「子ども防災体験」が開催されました。

この行事は、町連と里・美地区センターが共催し、小学生に対する防災意識の向上・啓発を目的として、今年初めて実施しました。

119番への緊急通報のデモ体験では、火事や事故などが描かれた絵を見ながら状況説明の仕方を学びました。その後、煙道通過訓練、消火器訓練などを行いました。

参加した小学5年生から、「火事は怖いものだと感じた。初めて消火器を使い、とても貴重な体験になった」と感想がありました。



防災・防犯部研修会

9月29日(金)、里・美町連防災・防犯部研修会が、各町内会・自治会の会長、防災・防犯担当部長ら16名が参加し、美しが丘シープヒル公園(美しが丘小学校横)の緊急貯水槽と藻岩浄水場を見学しました。

緊急貯水槽は一昨年の当研修会で工事中の現場を見学しておりますが、今回は完成した施設を実際に稼働させ給水体験をするというものでした。

シープヒル公園の緊急貯水槽は100m³の水が貯えられ、災害時には里・美地区の給水拠点になるものです。

午後からの藻岩浄水場の見学は、川の水が水道水になるまでの過程を簡単な実験を織り交ぜながら学んだ後、浄水場内の普段見ることのない巨大な水槽で水がきれいになる様子を見学しました。



秋の街頭啓発

9月21日(木)午後2時から、フードDバリュー美しが丘店前において秋の交通安全運動街頭啓発を行いました。

里・美町連大形会長、高橋区長からの挨拶の後、参加者全員で交通安全の手旗を掲げ、羊ヶ丘通を行き交うドライバーの皆さんにスピードダウンと安全運転をお願いしました。今年は美しが丘小学校の4年生が授業の一環として参加し、交通安全を願う手作りのボードを掲げてくれました。



また、午後2時30分からは、里塚東部町内会、里塚緑ヶ丘町内会、三里塚小学校3・4年生の約160名が厚別東通(里塚記念会館の向かい側)で街頭啓発を行いました。子ども達は「スピードダウン」「シートベルト着用」と描かれた小旗を振りながら、大きな声でドライバーに交通安全を訴えていました。

同日、ライブヒルズ町内会とこもれび南ヶ丘町内会の2か所でも、街頭啓発が行われました。

交通安全街頭啓発

夏の街頭啓発

7月18日(火)午後2時から、ブックオフ美しが丘店前において夏の交通安全運動街頭啓発を行いました。

各町内会・自治会、町内会連合会、関係機関・団体から120名の方が参加し、「スピードダウン!」「シートベルト着用」の



旗を持ち、ドライバーの皆さんへ安全運転を呼びかけました。

福祉のまち推進センター



健康保持・日帰りバス旅行

8月28日(月)恒例の「福まち日帰りバス旅行」が開催されました。今年は参加者が106名となり、昨年に続きバス3台による日帰り旅行となりました。

約1時間のバス旅行の後、今年の目的地「ノーザンホースパーク」に到着。馬車や電動カートに乗ったり、中には乗馬に挑戦する方もいたり皆さん思い思いにゆっくりと時間を過ごしました。また、厩舎にはJRAで活躍した馬がおり、競馬に詳しい方には嬉しい再会?となりました。

その後の昼食の焼肉バイキングでは、スタート時間が30分早まるというハプニングも推進員さんの素早い対応で無事に乗り切り、おいしい料理をおなかいっぱい食べ、会場を後にしました。

途中、千歳サーモンパークに寄り、お土産もいっぱい買って楽しい一日を過ごしました。

冬の交通事故防止集会

11月13日(月)午後2時から、清田区役所の市民交流広場で「交通事故防止集会」が開催されました。

清田区5地区町内会連合会、各町内会・自治会の皆さんと関係機関・団体から合わせて約500名の方が参加しました。

集会では、木原市民部長の挨拶に続き、牧野清田地区町内会連合会会長から「これからどんどん日照時間が短くなります。外出する際は明るい服装で反射材を身に付けるなど、安全確認を怠らず、交通安全に取り組みましょう」と挨拶がありました。

なお、集会後に予定されていた街頭啓発は、あいにくの雨のため中止になりました。



★★★地域トピックス★★★

美里町内会創立50周年



美里町内会は、昭和42年に創立され、里・美町連より古くからある町内会の一つで、今年9月3日(日)に創立50周年を迎えました。

当日は美里町内会館で記念祝賀会を開催し、長年、町内会に功労された方に感謝状が、また、事前に募集した町内会標語の入選者に賞状が贈呈されました。町内会標語の最優秀賞は「父・母が築いた町内会 育てて50年 笑顔で迎えよう100年も!」でした。

これからも町内会がますます繁栄し、笑顔で100周年を迎えられるよう願っております。

清田区少年少女大なわとび大会

清田区の小学生の伝統行事「少年少女大なわとび大会」が10月14日(土)、清田区体育館で行われました。清田区内の小学校5校から42チーム462名の小学生が参加し、里・美地区からは平岡南小の子どもたち低学年2チーム、中学年7チーム、高学年8チームが参加しました。

仲間と協力し合う大切さを知ってもらおうと、清田区各地区青少年育成委員会と清田区各地区町内会連合会、清田区の共催で行われ、今年で20回目を迎えました。清田区20周年記念大会となった今年は、競技に先立ってダブルダッチパフォーマンスチーム「ノースロープス」の3人によるなわとびアトラクションが行われました。

競技は低学年、中学年、高学年の3部に分かれて行い、各チームは10人で構成。3分間でどれだけたくさんの回数を跳べるかを競い、3分間ノーミスの場合は、さらに3分間延長で跳ぶことができ、その総回数で競います。

仲間と力を合わせて真剣に競技に取り組む姿に、周囲から大きな拍手と声援が贈られ、会場は大いに盛り上がりました。

高学年の部で優勝した清田緑小の「The Stronger.B」(ザ・ストロンガー・ボンズ)は、延長時間を含めた6分間一度もミスせずに跳び続け、797回を記録しました。

平岡南小は、低学年の部2位に「ジャンピングチーム」116回、中学年の部2位に「ジャンピング4」246回。3位に「跳べ平岡南 仲間の輪」209回、高学年の部3位に「∞ JUMPS」360回の4チームが入賞しました。



編集後記

今年20周年記念開催となった町連秋まつりは、天候も良く大盛況でした。ファイターズの成績は今ひとつでしたが、清宮幸太郎選手の入団が決まり、コンサドーレは念願のJ1残留を果たしました。来年も色々期待できる年になるよう願います。

年末年始を迎え、皆様お体には十分お気を付けてお過ごしください。

広報部

部長 北村 篤介
副部長 南部由貴恵
部長 奥谷 典子
副部長 小林 伸樹

札幌市自治振興功労者表彰を受賞

里・美町連副会長 後藤美智子氏

「札幌市自治振興功労者」は、町内会役員等を長く務められ、地域の自治振興に広く貢献された方に対して表彰するもので、11月21日(火)、さっぽろ市民表彰式において、里塚・美しが丘地区町内会連合会副会長の後藤美智子氏が、秋元札幌市長より表彰されました。

後藤さんは里・美町連副会長、三里塚町内会会長などの他、里・美地区福祉のまち推進センター運営委員長や里・美地区交通安全母の会副会長として多くの場面で活躍されるなど、多年にわたり地域住民活動に尽力し、地域の自治振興に大きく貢献されました。

これからも益々のご活躍を祈念いたします。

札幌市自治振興功労者表彰
後藤 美智子氏
(三里塚町内会)
(里塚・美しが丘地区町内会連合会副会長)



各種表彰

札幌市社会教育功労者表彰
竹部 美恵子氏

(桂台町内会)
(三里塚体育振興会会長)
社会教育・文化・スポーツ関係団体の役員や指導者等を長く務められ、社会教育の振興と発展に貢献された事に対し、表彰されました。



北海道社会福祉協議会会長表彰
成田 恵子氏

(里塚第一町内会)
北海道の社会福祉の推進に貢献された事に対し、表彰されました。



札幌市優良青少年及び
青少年育成者表彰【育成者の部】

笈川 悦子氏
(美しが丘南公園町内会)
植村 敏孝氏
(桂台町内会)

青少年健全育成に貢献された事に対し、表彰されました。



札幌市長賞(社会福祉功労者)

藤原 富士子氏
(里塚緑ヶ丘町内会)
民生委員として社会福祉の推進に広く貢献された事に対し、表彰されました。



札幌市社会福祉協議会会長表彰
(社会福祉功労者)

佐藤 洋氏
(羊ヶ丘通町内会)
福祉ボランティア活動をととして社会福祉の推進に広く貢献された事に対し、表彰されました。

